

コンパクト・ローコストタイプ

I-SAC C1

I-SAC C1は従来のF2型よりも小型化し、ユーザの必要とする制御軸を1軸ずつ最大4軸まで追加することができるためコストパフォーマンスに優れています。

・必要な軸数だけ追加

1台のI-SAC C1-M(電源/通信ポートブロック)に最大4つのI-SAC C1-S(サーボブロック)を接続することが可能ですので、従来のF2に比べ省スペースかつローコストになりました。制御演算は各軸独立してDSPが演算を行います。

・小型、簡単取り付け

本体は小型でDINレールへ簡単に取付けることができます。



型式

・電源/通信ポートブロック

I-SAC C1 - M

(I-SAC C1-Sには最低1台のI-SAC C1-Mが必要です)

・サーボブロック

I-SAC C1 - S - □ □ □

① ② ③

- ① 指令入力 V,I,D,O
- ② フィードバック入力 V,I,D,O
- ③ 操作出力 V,I

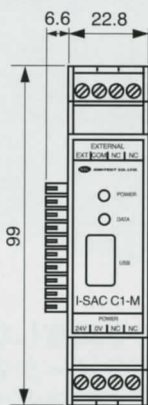
指令/ フィードバック

- V : アナログ電圧 (±10V)
- I : アナログ電流 (±20mA)
- D : デジタル差動ドライバ
- O : デジタルオープンコレクタ

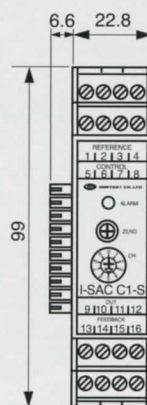
操作出力

- V : 電圧出力 ±10V
- I : 電流出力 ±50mA (負荷200ΩMAX)

外形図



I-SAC C1-M



I-SAC C1-S

